

講習会 「山留め設計指針」

主催 日本建築学会 構造委員会 仮設構造運営委員会

後援 (予定) 開催地都府建築士会、開催地都府建築士事務所協会、関西建築構造設計事務所協会、地盤工学会、重仮設業協会、土木学会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター

主旨 本講習会のテキストは、2002年の『山留め設計施工指針』第3版刊行後の15年間で生じた社会的環境条件の変化や山留め技術の進展を反映すべく、このたび『山留め設計指針』と改称し刊行するものである。昨今の根切り山留め工事は、周辺構造物に近接していることが多いうえ、旧建物の基礎や地下室の解体工事、新設建物の基礎杭施工など他工事と輻輳するケースも増えている。このような状況を踏まえ、本指針は主たる読者対象（経験の浅い技術者）と工事規模（中小規模）の二点は第3版の基本方針を踏襲しつつ、最近の複雑化・多様化する工事条件への対応を可能としている。主な技術的な改定ポイントは以下のとおりである。

- ①旧建物の解体や、新設建物の基礎杭施工などが輻輳する山留め工事について、計画や施工管理の事項を増強した。
- ②計算法は単純梁モデルと梁・ばねモデルを推奨し、計算法に対応した入力値の設定方法を記述した。新たに、周辺地盤の挙動検討に使用されている有限要素法についても記述した。
- ③近接山留めについて、2015年に刊行した本会編『近接山留め

の手引き』の知見とその後の実測値の分析結果を踏まえ、周辺地盤挙動の検討方法を充実させた。

市街地再開発や近接山留めが主流になっている現在、新設建物にかかわる技術者のみならず周辺構造物の監理等にかかわっている技術者にも、この機会に本講習会へ参加していただくと幸いである。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 13,000 円
2. 後援団体会員 15,000 円
3. 上記以外 18,000 円

テキスト

『山留め設計指針』、B5判、約440頁

申込方法* 下記いずれかの方法でお申し込みください(会場により異なります)。お電話での申込みは受け付けておりません。

①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した [2頁目の参加申込書](#) (←クリックしていただいても書式が出ます) と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。

②**WEBからの申込み** 日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。 <http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地	期日	会場	定員	申込方法*	申込先	参加費支払い方法
東京	2017年 11月28日(火)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220 名	①	日本建築学会 講習会「山留め設計指針」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱東京UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ ○現金書留
				②	http://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=602201	○クレジットカード決済 *領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方は当日、休憩時間に受付でお渡ししますので、お申し出ください。
大阪	12月5日(火)	大阪科学技術センター 8階中ホール (大阪市西区靱本町1-8-4)	150 名	①	日本建築学会 近畿支部 講習会「山留め設計指針」係 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター内 TEL 06-6443-0538	○銀行振込 ・三井住友銀行大阪本店営業部 普通預金口座 4481226 ・ゆうちょ銀行 418店 同行からの振込 14100-90203811 他行からの振込 (普) 418-9020381 シヤ)ニホンケンチクガツカイキンキシブ

プログラム

開催地	期日	時間	内容	休	10:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:45	15:00~16:00	16:00~17:00
					全体構成と 主な改定のポイント	調査、計画 および施工管理	荷重および 山留めの設計	近接山留めの計画、 検討および施工管理	地下水処理の計画、 設計および施工管理
東京	11月28日(火)		桂 豊 (清水建設)	憩	山下俊英 (前田建設工業)	實松俊明 (鹿島建設)	元井康雄 (大林組)	清水孝昭 (竹中工務店)	
大阪	12月5日(火)		青木雅路 (竹中工務店)		温品秀夫 (大成建設)	下村修一 (日本大学)	河野貴穂 (竹中工務店)	石川 明 (清水建設)	

※司会は、東京会場：青木雅路（竹中工務店）、大阪会場：秋田智（支部役員／安井建築設計事務所）です。

※講師は都合により変更することがあります。

講習会参加申込書

講習会名・会場	講習会「山留め設計指針」 (会場)			
参加者*1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分*3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員*2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名		所属部署		
所在地	〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法*3~*5	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書 (振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付) と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)			

*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名 (フリガナ)、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2：法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

*3：該当区分の□に✓を記入してください。

*4：他会場・他講習会への参加の振り替えはできません。

*5：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄